

高齢者施設責任者向けCOVID-19
on Line研修会 2021.4.28 (水曜)

COVID-19
感染症対策の
基礎知識

津山中央病院 総合内科・感染症内科 藤田浩二

1

20%程度の知識量で
全員確実80点取る

2

なぜ
『20%』なのか

3

日常診療で対応することになる疾患

日常診療で高頻度に遭遇する疾患・出来後

20% 80%

必要な知識・技術

高頻度に遭遇する事象対応に必要な知識は多くない。

4

核となる本当に重要な情報は
決して多くない

5

COVID-19対応に必要な知識

6

COVID-19の臨床的特徴は？

7

COVID-19の臨床経過

8

軽症のCOVID-19の経過

9

日本の年齢別感染者数と死亡率

(2020.11.25現在)

年齢(歳)	死者数(人)	致命率(%)	
		男性	女性
0-9	0	0.0	0.0
10-19	0	0.0	0.0
20-29	2	0.0	0.0
30-39	6	0.0	0.0
40-49	20	0.1	0.1
50-59	63	0.5	0.1
60-69	183	2.4	0.8
70-79	502	7.7	3.4
80-	1134	19.3	10.8

全体の致死率1.4%

新型コロナウイルス感染症診療の手引き 第4版2020年11月25日

10

- 全ての人があたりの風邪レベルから始まる
- 2割ほどが肺炎に進展し数%が重症化する
- 一部の人にとってはただの風邪ではない
- 高齢者、基礎疾患の有る人は重症化のリスク
- 若い人、特に10代は罹患しにくく、罹患しても軽症
- 一部の人が嗅覚・味覚異常、脱毛、下痢などあり

11

高齢者のCOVID-19は判りにくい

12

高齢者のCOVID-19の 6つのSilent（私見）

- ・発症がSilent（感染日、発症日がわかりにくい）
- ・訴えがSilent（詳細を聴取し難い）
- ・進行がSilent（重症化するまで気が付かない）
- ・重症度がSilent（重症度の割に主訴が軽い）
- ・感染の拡大がSilent（気がつくまで広がっている）
- ・最期には本当にSilent（死者が出やすい）

13

13

流行期の禁句

「ただの風邪っぽいから、COVID-19らしくないと思って、、、」

「熱がたいしたことないから、COVID-19らしくないと思って、、、」

14

14

COVID-19は

- ・ 全て軽症から始まる
- ・ 初期症状が普通感冒と瓜二つであり、両者の区別が完璧にできる者はこの世に存在しない

15

15

大した知識量ではない

16

16

感染管理の基本は？

17

17

Virusの体内への侵入経路を塞げ！

- ・ 目：アイガード
- ・ 鼻：マスク
- ・ 口：マスク
- ・ 手：手指衛生

(自分の手で目、鼻、口を触る)

ガウンなどはおまけに過ぎない

18

18

Virusの体内への侵入経路を塞げ！

- みんなで手指衛生
- みんなで三密回避
- みんなで換気

19

感染管理の専門用語で言えば

- 標準予防策（既知の概念）
- 飛沫感染対策（インフルと同じ）
- 接触感染対策（下痢対応と同じ）

および必要な場面だけ

- 空気感染対策（結核対応と同じ）

20

全て既存の知識で対応可能

21

COVID-19のスクリーニングは？

22

- PCR、LAMP（偽陽性、偽陰性あり）
- 抗原検査（偽陽性、偽陰性あり）
- 胸部CT（肺炎があるのは2割り程度）
- 発熱外来（初期から熱があるのは4割）

など

ただし、必ず突破される

23

予防が
全て

24

最終ディフェンスラインは个人防护

- マスク、アイガード
- 手指衛生
- 三密回避
- 換気
- **ワクチン**

25

25

治療にもちこむべきではない

26

26

やはり大した知識量ではない

27

27

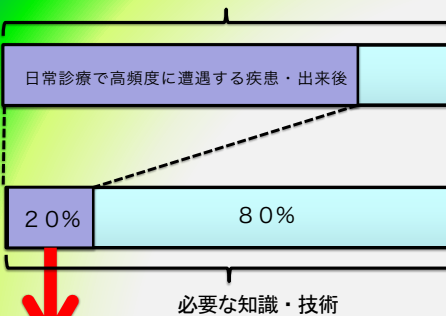
どの様に

『20%』を意識するのか

28

28

日常診療で対応することになる疾患



本質を踏まえた『型』『戦略』に該当する

29

29

細かい戦術をごちゃごちゃ考える前に

- まず **『型』** を持ちなさい
- まず **『型』** を守りなさい

型を身につける前に貴方らしさは要らない

30

何を

この20%ですべきか

31

31

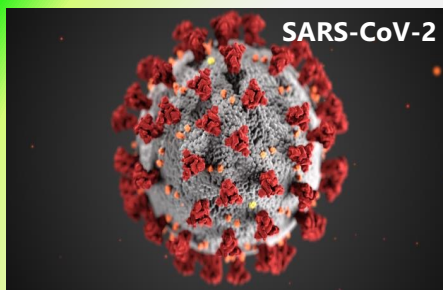
相手(SARS-CoV-2)を見ればわかる

- ・ 圧倒的な数
- ・ 先の見えない長期戦

32

32

この1年『数は力』で勝負されてきた



<https://phil.cdc.gov/PHIL/Images/23311/23311.tif>

33

33

今度は『数は力』をやり返す時



田中角栄

<https://bizgate.nikkei.co.jp/article/DGXMZ04331570004042019000000?channel=DF200320183519>

34

34

シンプルに、皆で同じことを(型通りに)、いつもすればよい

35

35

- ・ マスク、アイガード
- ・ 手指衛生
- ・ 三密回避
- ・ 換気
- +
- ・ ワクチン

36

36

どんなに感情が動いても型どおりに

Affect Heuristic

感情を基準に判断し、問題解決しようとする
とエラーが生じる

Roif Deballi. The Art of Thinking Clearly: Better Thinking, Better Decisions. Sceptre (2013/3/28) 37

37

そしてPLAN Bが重要

38

38

つまり突破されてからが勝負

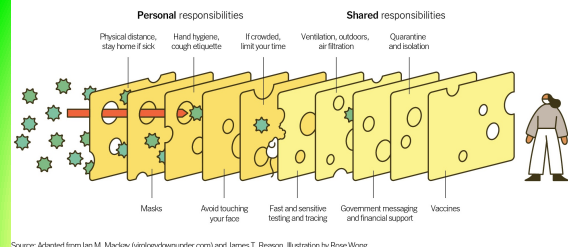
39

39

The Swiss Cheese Model of Pandemic Defense

Multiple Layers Improve Success

The Swiss Cheese Respiratory Pandemic Defense recognizes that no single intervention is perfect at preventing the spread of the coronavirus. Each intervention (layer) has holes.



Source: Adapted from Ian M. Mackay (virologydownunder.com) and James T. Reason. Illustration by Rose Wong

The New York Times Dec. 5, 2020

40

Damage controlという考え

- No risk, No damageは妄想
- 被害を受けてもそれお最小限にするための 水密区画 (water-tight compartment) の設定
- 何があっても絶対に突破されてはならない 重要防御区画 (Vital part) の設定

41

ONE TEAM で立ち向かう

各自が尽くせるベストが何か考え続けなさい

ご清聴ありがとうございました

42